

広島医療生協 山本支部ニュース

2018・7・1
No.160 7月号

広島医療生協山本支部
健康まちづくりセンター内
tel879-8124

「からだとくらし」
配布にご協力を

山本支部・沼井
(Tel874-5124)へ
よいご返事を!

賑やかに 山本支部 ごきぶり団子づくり



梅雨明けを目の前にした6月21日、恒例のごきぶり団子づくりを山本集会所でお



青空健康チェックと併せて 「敬老パス設けて」の署名 たくさん集まりました

6月26日、セルフ稲田前で青空健康チェックを行いました。最初、霧のような小雨が降っていて気になりましたが、始めたころにはやみ、チェックを受ける人で賑わいました。健康チェックとあわせて、「広島市に敬老パス制度を設けてほしい」という請願署名の願いをし、みなさん、しっかりと応じてくださいました。

「敬老パスの制度設けて」
高齢者団体が市に要求
広島市は、これまで設けていた高齢

こないました。25人が参加し、わいわいがやがや、手慣れたもので、あっという間に作りおえました。あと、お茶を飲みながら歓談しました。



(写真上) 団子づくり
(写真下) お茶を飲みながら歓談

者交通費助成制度(パスピーやタクシー券など支給)を「買い物や病院通院など目的外に使われている」として廃止しようとしています。高齢者団体が「他都市並みに敬老パス制度を設けて」と要求して署名運動を広げています。

わいわい、ガヤガヤ 話の広場

今年は長雨は少ないので助かっているけれど、夏本番はどうかな。殺伐とした世の中、お互いに思いやりを忘れないようにしたい。

雨の多い梅雨は色とりどりの美しいあじさいが魅力的だ。うっとおしい雨だと思うけれど、植物が生きいきとしている。ひととき目立つあじさいに心をいやされる。

あじさい

5歳の幼女を餓死させた記事に胸の痛む思いで過している。あじさいのようにのびやかに子供たちが安心して育つ世になるように願います。

(F.U)

俳句

熱戦に声湧き上がる雲の峰 森園 房子
丹念にむきし辣非旅に出る 稲田恵美子
雨上がり日矢のさしこむ夏木立 谷本喜代子
夏草の茂みの中に芭蕉の碑 沼井 鋭二